令和８年１１月５日

報道機関各位

県土整備部 整備企画課

～i-Construction 新技術体験学習会を開催します（当日取材依頼）～

建設業の次世代を担う若手技術者育成を目的として、五所川原農林高等学校の生徒向けに、新技術体験学習会を開催します。
学習会では、建設分野の新しい技術であるＤＸ技術を使用した機材を、生徒が実際に手に取り、操作しながら体験する予定ですので、当日、取材くださいますようお願いします。

１．日　　時　　令和８年 11 月 13 日（金）　9：55～11：30

２．会　　場　　五所川原農林高等学校（五所川原市大字一野坪字朝日田 12-37）

３．対　　象　　環境科学科　２年生　土木類型　21 名

４．カリキュラム

時刻	項目	会場	摘要
9:55～ 10:00	概要説明 ・インフラ分野の DX 推進	1 階会議室	【座学 30 分】
10:00～ 10:25	五所川原農林高等学校 OB 講話 ・国の土木職員ってどんな仕事？ ・県の土木職員ってどんな仕事？		
～会場移動～			
10:30～ 11:30	①　3 次元点群データ作成体験	シュミレーター室	【体験 60 分】 生徒が 4 種類のブースを巡回し、体験していただく予定です。 ※詳細は別紙参照。 ※青森県主催、国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所のサポートにより実施します。
	②VR 体験 ・橋梁上部工工事	選択教室４	
	③VR 体験 ・ドローン空撮映像	選択教室５	
	④MR 体験 ・橋梁鉄筋	選択教室６	

※参加人数の状況等に応じて、実施内容を変更する場合があります。

５．その他
・取材を希望される方は、お手数ですが 11 月 12 日(木)16 時までに、下記担当者までご一報くださるようお願いします。
・災害の発生等により中止する場合は、11 月 12 日(木)14 時までに判断します。

報道機関用提供資料		
担当課 担当者	県土整備部　整備企画課 企画・防災公共推進グループ ＧＭ　川村　明生	
電話番号	直通	017-734-9643
	内線	6676
報道監	県土整備部　次長　鈴木　英宗	

別紙

体験内容のイメージ

i-Construction 新技術体験学習会｜五所川原農林高等学校



取材の見どころ　生徒がVR・MRゴーグルを装着するほか、3次元点群データ作成の機器を実際に操作します。



1　３次元点群データ作成体験

写真から３次元点群データを作成

災害等により人が近づけない現場でも、安全な場所から写真を撮るだけで、状況をいち早く確認できます。







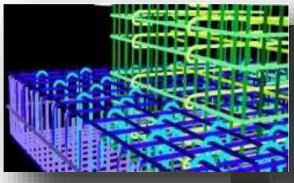
2　VR（仮想現実）体験

橋梁架設工事を仮想空間で疑似体験

学生がVRゴーグルを装着し、橋梁架設工事などの様子を、仮想空間で疑似体験します。ゴーグルを装着した学生の反応が見どころです。

ドローン映像で工事現場をリアルに体験

ドローンで空撮した実際の工事現場などの映像を、VRゴーグルで見ることで、まるでその場にいるかのような臨場感を体験できます。





3　MR（複合現実）体験

現実世界に、仮想３次元モデルを融合

現実世界に仮想３次元モデルを重ね合わせ、コンクリート内部の鉄筋など、通常は見えない構造を可視化します。

当日は生徒が４種類のブースを巡回し、体験していただく予定です。

※参加人数等に応じて、実施内容を変更する場合があります。

昨年度参加者アンケート結果（R7.11.17開催／参加26名中26名回答）

- 100%　体験が勉強になった
- 約89%　建設業に興味を持った
- 約65%　建設業が職業候補の１つである

「進路選択の参考になった」などの声をいただきました。